

総合計画・総合戦略審議会 論点

審議会当日は、次の①②について、ご意見を頂戴できればと考えております。いただいたご意見は審議会の答申としてとりまとめ、庁内に共有し、具体的な取組を検討していきます。

① 全体を通じて、成果がみられる項目と課題だと感じる項目、またその理由をお聞かせください(データから読み取れるものでなく、暮らしている中での実感でも構いません)。

② ①で挙げられた内容について、要因として考えられることや、さらに改善するための方策などについて、以下の項目をご参考に、ご意見をお聞かせください(あくまで例示です)。

【総合計画】

- ◇ 満足度・期待度の低下について、コロナ以外の要因は考えられるか。
- ◇ 特に20歳代では様々な項目で満足度が低下しているが、その要因として考えられることはあるか。

【総合戦略】

- ◇ 危機管理に対する評価は他の項目よりも堅調に伸びている。災害や感染症などの不安が多くある中、この状況を継続するために求められる方策はどのようなことが考えられるか。
- ◇ 若い世代の防災意識醸成に必要な方策はどのようなことが考えられるか。
- ◇ 大東市そのものや大東市の資源や取組(三好長慶・飯盛城跡・ブランドメッセージ「子育てするなら、大都市よりも大東市。」など)の認知度向上に向けてどのような方策が効果的と考えるか。
- ◇ 今後の都市整備について、力を入れるべきと考える場所やポイントは何か。
- ◇ 60歳代以上のシニア世代で、社会で活躍し続けたい人の割合が増加している現状を踏まえ、高齢者の生きがいづくりや居場所づくりに必要と考えられる方策は何か。
- ◇ 見守りなどの分野にも積極的にICTを取り入れていくことについて、どう考えるか。
- ◇ 小中学生の学力向上や不登校対策について、どのような環境整備が求められるか。
- ◇ 子育てに対する肯定的意見は、子育てを現在行っている世代(30歳代～40歳代)では高いが、次の世代(20歳代)では低い。また出生数の減少も顕著である。これから子どもを産み育てようという世代に対し、出産や子育ての希望の実現を図るために効果的な方策は何か。
- ◇ 子どもの年齢が低いほど満足度が高まる傾向にある。就学前後を通じて満足度を継続させるのに効果的な方策は何と考えられるか。
- ◇ コロナ禍を経て、経済が少しずつ復調の兆しを見せる中、本市の産業がその流れにのっていくにはどのような方策が求められるか。
- ◇ 手続きのオンライン化が進む中、取り入れるべき電子サービスはあるか。
- ◇ デジタルデバイド対策としてどのような取組をするべきか。